

無党派市議会議員 朝倉みきはる

(駿台予備学校生物科講師)

理系の視点で
船橋市政に提言!!

議会・諸活動報告書

あさくらだより



info@asakura.chiba.jp

http://asakura.chiba.jp

99号(2019年1月発行)

2018年12月4日、船橋市議会質疑報告

西武船橋店の跡地活用～現在の協議案～



西武船橋店の跡地活用に関し、(株)セブン & アイ・クリエイトリックから船橋市企画財政部に対して協議案が提案されています。**高層住宅棟・市民文化ホール・商業施設の併設案**(→詳細2・3面)です。本案への市の方針は、まだ決定していません。

私は基本的な協議の方向性・時期について質疑しました。跡地利用の方向性について皆様のご意見をお聞かせください。

天災に負けない船橋市

2015年の鬼怒川周辺水害、2016年の熊本地震、2017年には九州北部豪雨が発生しました。また2018年は西日本豪雨・北海道胆振東部地震が発生するなど、毎年のように各種の天災が日本中で発生しています。船橋市が作成・公表している**ハザードマップ(地震・津波・洪水)**を使っの各地域での事前の話し合い・訓練・準備が必要です。

また**自家発電機・ペット同伴避難所・マンション防災**の必要性について質疑・提言しました。(→4・5面)

最新情報を朝倉幹晴公式サイトで発信中

船橋市に関する様々な情報を「朝倉幹晴公式サイト」にて速報し、掲載してきました。そのうちのいくつかの項目を下に掲載しました。今後も速報の発信を続けます。

2015年度 日本建鉄跡地地下水・土壌汚染、鬼怒川周辺水害ボランティア、小学校新設計画

2016年度 熊本地震ボランティア、塚田駅南地区計画、救急蘇生法演示動画

2017年度 九州北部豪雨災害ボランティア、新設小と近隣小の学区再編、西武船橋店撤退

2018年度 西日本豪雨災害ボランティア、認知症対策、西武船橋店跡地活用協議案
千葉県公立高校入試数学、大学入試センター試験数学・生物問題の解答解説

西武船橋店の跡地活用は拙速を避け慎重な検討を

質疑1（西武船橋店の跡地活用に関して）

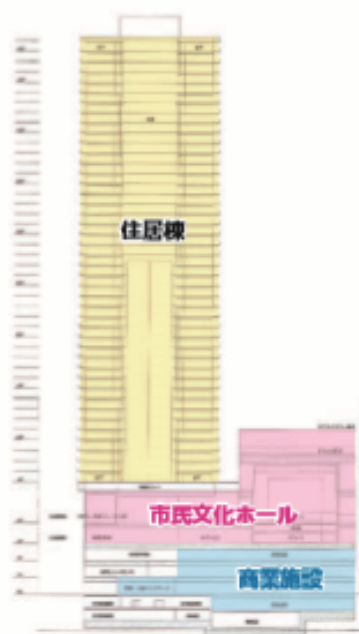
私は閉店前日の2018年2月27日に、西武船橋50年の歴史に感謝するとともに、船橋駅南口側のにぎわいを取り戻すための跡地活用について、市民の声も聞きながら進めるように要請し、その後の議会でも要請してきました。

今回、2018年12月議会（平成30年第4回定例会）で各会派への説明という形で、現在の跡地活用について、（株）セブン&アイ・クリエイトリンクから船橋市が受け、船橋市と協議中である協議案（**下図**）の説明がありました。

この案を受け入れるか否か、修正を求めるかも含め、市民の方々と情報を共有しながら考えていくべきと思います。私は市民の皆様から意見を伺う会を開催した中で、現状の土地と建物をそのまま市が買い、市民のために使って欲しいとの意見も出ました。そのような協議はありませんでしたでしょうか？

→（市答弁要旨）土地も建物も民間の所有物であり、相手方が自ら開発意向を示し売却の提案もなく、市の財政状況からしても、市が土地や建物を買収するという考えはない。

（株）セブン&アイ・クリエイトリンクから市への提案内容



左図が断面図です。

左側（西側）が**48階建てを想定する民間の住居棟**（6～48階が住居）です。そして、右側（東側・JR改札側）に**市民文化ホール**（4・5階）を**移設・新築し****共通の低層階**（地下～3階）部分に**商業施設**を誘致しようという案です。

市民文化ホールはいずれ建て替えが必要であり、建て替え時には数年使用できなくなります。そこで、ここに新築し、新築中の移行期は、現状の市民文化ホールを維持することで、円滑に移行させようということです。

民間事業者が、住居棟と市民文化ホールを一括して建設する。その上で完成後、市が市民文化ホールを年3～5億のリースで借りる。リース満了時20～30年後に設定するリース満了時に無償で市が受けつづ形となります。（中央公民館も同様のリース形式ができないか検討中）

本案への市の方針はまだ決定していません。

質疑2 (ペDESTリアンデッキ回遊案)

市は、西武撤退前から、西武とシャポーとフェイスビルの2階部分を接続し歩行者の回遊性を確保するペDESTリアンデッキ案を検討していました。さらに船橋市商工会議所は追加のデッキ提案をしています。



今後、この跡地がどのように活用されるにせよ、船橋駅南口の歩行者の回遊性を確保するため、この案は活かしていくように事業者に要請すべきだと思いますがいかがでしょうか？

→ (市答弁要旨) この案は尊重していくように要請していく。

質疑3 (拙速を避け慎重な検討を)

この案についても含め、市民の方々と情報を共有しながら考えていくべきだと思います。この案に関して相手方から回答期限は示されているか？

また拙速を避け、市民の意見を聞きながら慎重に検討すべきと考えるがどうか？

→ (市答弁要旨) 回答期限は、示されていない。他の市の計画との関係もふまえて慎重に検討していきたい。

現時点での私の意見

抜本的な別提案も考えてほしい。仮に、この協議案を修正すると考えた場合であっても、高層棟の半分程度(低層部分)をオフィス・大学を誘致するなど、別の活用方法を考えるべきと考えます。皆さまのご意見をお聞かせください。ご意見を伺う会を毎月第一土曜日に実施します。(→裏面参照)

天災に負けない船橋市づくりを

質疑1（ハザードマップ活用）

市は各地での被害予測をした地震・津波と洪水のハザードマップを作成している。これらをもとに事前の各地域での話し合いを促すべきと思うがいかがか？



津波・地震



洪水（中心部）



洪水（江戸川浸水の場合）

〔市HPで検索可能〕

→（市答弁要旨）防災講話などで、ハザードマップを活用した各地域での話し合いを促していく。

質疑2（避難準備情報）

西日本豪雨での経験を踏まえ、避難準備の情報を迅速に発信し、早期の避難を促すべき。その点はどう準備しているか？

→（市答弁要旨）海老川については予想降雨量や水位によって判断できる基準、また江戸川と長津川については水位や堤防漏水、決壊、越水等の情報により判断する発令基準を設けている。それに基づいて、的確に対応する。

質疑3（マンション防災）

住民の半数以上がマンションに住んでいる東京都港区では、「マンション防災～建物内避難の勧め～」という56ページの手引きを作った。マンション住民比率が増えている船橋市でも同様の取り組みをすべきでは？

→（市答弁要旨）マンション独自の防災対策を考え、普及啓発していく。

質疑1（長期停電時のスマホ・携帯電話の充電体制）

今回の北海道胆振東部地震では、情報収集、家族、友人との連絡手段としての携帯・スマホの重要性が再認識された。充電できるところには長蛇の列ができるという状況も報道されている。

現在、避難所等で停電時にカセットボンベ式自家発電機が配備されている。この配備状況はどうなっているのか？また、避難所運営全体の活用するとともに、余力の範囲で、スマホ・携帯電話の充電に活用できるようにすべきだがどうか？



→（市答弁要旨）カセットボンベ式発電機は、避難所において照明などの電力が必要な場合に備えて、133カ所の宿泊可能避難所等に259台を備蓄している。避難所での発電機の使用状況にもよるが、携帯電話などの充電については、充電ケーブルさえあれば可能となる。非常持ち出し用袋などに、モバイルバッテリーや充電ケーブルを備えておくように、防災指導や防災講話などで周知している。

また、通信キャリアのNTTドコモ、KDDI、ソフトバンクモバイルに、非常時のケーブルの貸し出しについて要請していきたい。

質疑2（ペット同伴避難所）

私は7月24～27日に西日本豪雨で2階までの浸水被害を被った岡山県倉敷市などで災害ボランティアに参加してきた（9月22・23日にも参加）。そこで、倉敷市立穂井田小学校体育館でのペット同伴（同室）避難所を見学させていただいた。



アレルギーなども問題もあり、多くの避難所では、ペットは飼い主とは別に体育館の外にケージで過ごす形となっている。ところが、今回、倉敷市・総社市では、ペットと飼い主と一緒に室内で過ごせるペット同伴避難所を開設した。船橋市でも一部にペット同伴避難所を開設するか？あるいは特別教室などを活用してこのような部屋を設けるべきでは？

→（市答弁要旨）市ではペット同行避難のためのハンドブックを作成している。同伴避難については、倉敷市・総社市の例を参考に研究していく。

防災・マンション防災を考える学習会

2月23日（土）2～4時
船橋市勤労市民センター

- ・朝倉幹晴「カセットボンベ式自家発電機の説明、ペット避難の現状について」
- ・久保井千勢（港区・マンション防災委員）「マンション防災の取り組み」
- ・辻幸一（マンション給排水設備・維持改修コンサルタント）
「マンション給排水設備劣化問題と管理組合の取り組み」

活動報告 (一部)

●「青山子どもミーティング」(@東京都港区)にて船橋市における学習サポートの取り組みを報告

「青山で児童相談所に住民が反対」とのニュースが流され、児童福祉を願う多くの人々を心配させました。しかし、港区(青山)住民全体が反対しているわけではありません。知人の石渡ゆきこ弁護士(港区)は、児童福祉を進める活動をされています。10月14日と11月25日、東京都港区北青山で「青山子どもミーティング」を開催されました。その場で私は、船橋市に児童養護施設・母子生活支援施設での子どもたちへの学習サポートの取り組みを講演(報告)しました。

船橋市も児童相談所の設置を目指しています。港区の設置の方向性を応援しながら、船橋市でもよい形で児童相談所が設置できるように働きかけていきます。



港区青山での講演



港区青山の児童相談所予定地見学
中央が石渡ゆきこ弁護士

●駐輪場一時利用の回数券、4月から実施

私は普段から自転車です市内を回っています。そこで、駐輪場利用者の方々のご意見を伺ってきました。その中で、一時利用(日ぎめ利用)に関し、鉄道各社が行っている11枚つづり1000円の手数料発行を議会ですと提案してきました。今回、11枚つづり1000円の手数料(24時間以内有効)が4月から発行されることとなりました。ご活用ください。

(一部利用できない駐輪場もあります。HPでご確認ください)

●市議勤続15年で市政有労表彰をいただきました。

(2018年11月3日、船橋市勤労市民センター)

これも皆様のご支援のたまものです。更にがんばってまいります。



●西日本豪雨災害ボランティアの岡山に参加しました(7月24~27日・9月22~23日)

●船橋市LGBT・性の多様性を考える議員連盟でマニフェスト大賞(政策提言賞)をいただきました。

(2018年11月9日、六本木ヒルズにて)

自由民主党から日本共産党まで全会派から参加した超党派のとり組みに評価をいただきました。(私は副会長)
今後も一致を大切にしながら、船橋市に提言を続けていきます。



●企業向け環境対策専門誌「環境管理」(2018年6月号)に、地下水汚染調査・対策の議会質疑が取り上げられました。

日本建鉄跡地周辺の土壌・地下水汚染調査と、その後の微生物による環境浄化に関する質疑配布資料が引用・掲載されました。

今後も、理系の専門性を市議会質疑の中で生かしていきます。

「環境管理」HPより紹介文一部引用

「今から30年以上前に発覚したハイテク汚染現場が今年2018年に大きく新聞報道された。当時の優れた調査対策を改めてレビューし、比較的最近になって公開された別の汚染事例も解説する。それらを比較すると、共通して汚染調査や浄化対策の難しさがあぶり出される。一方、地元の市議会議員が自主的に勉強してVOC汚染機構図を作成するなどの興味深い動きもある。」



●医学部受験生向けに、医療・福祉を考える講演会を主催し次世代を育てています。(駿台予備学校市谷校舎・千葉校)



松井秀文さん
(元アフラック社長・会長
NPO法人ゴールドリボン
ネットワーク理事長)
「小児がんのサポート」



藤田敦子さん
(NPO法人千葉・
在宅ケア市民ネット
ワークビュー代表)
「在宅緩和ケア」

医学部受験生向け講座では、以下の方々の講演を主催しました。

塩原貴子 (介護老人保健施設フェルマータ船橋 事務長代理・介護支援専門員)

岩岡秀明 (船橋市立医療センター代議内科部長／千葉大医学部臨床教授)

田中丹史 (東京大学大学院特任研究員) 田野尻哲郎 (大学講師、薬剤師)

飯島孝良 (東京大学大学院・親鸞仏教センター特任研究員)

小川康 (チベット医、薬剤師、「森のくすり塾」主宰) 坂部昌明 (森ノ宮医療大学講師、鍼灸師)

本田宏 (外科医、NPO法人医療制度研究会副理事長)

岡崎幸治 (血液内科医、国際骨髄腫先端治療研究センター研究員)

伊藤悟 (千葉大講師・千葉レインボーの会代表)

堀口佐知子 (テンブル大学准教授)

林晴実 (国際緊急援助隊医療チーム看護師) 鈴木隆子 (手話通訳士・日本語教師)

小澤竹俊 (めぐみ在宅クリニック院長)

★東京医大不正入試問題に関して、今年受験生に不利益がないように入試合格者枠を維持するように、本田宏医師・石渡ゆきこ弁護士と共に文部科学省に申し入れを行いました。(11月21日)、(日経・東京・産経・Yahooニュースに掲載、「医学部入試 朝倉幹晴」で検索可能)

学習サポートを実施しています。

様々な事情で、塾などに通えない小中高校生向けに、学習サポートを船橋市(行田と勤労市民センター)・田町駅そば(港区芝浦)で実施しています。ご必要の方はinfo@asakura.chiba.jpか090 (4075) 5967 (朝倉) にご連絡ください。(学習ボランティアの運営スタッフも随時募集しています)

船橋市議会報告&ご意見をお聴きする会 (西武船橋店跡地活用へのご意見もください)

毎月第一土曜日10時～12時

(2019年は、1月5日、2月2日、3月2日、4月6日、5月4日、6月1日、
7月6日、8月2日、9月7日、10月5日、11月2日、12月7日実施)

議会で話題になっていること、取り組んでいることを私からご報告するとともに、皆さんのご意見・ご要望をお聞きする会です。当日・飛び入り参加も大歓迎です。特に、船橋にとって重要な計画である「西武船橋店跡地活用」に関するご意見をお聞かせください。

申し込み・問い合わせ info@asakura.chiba.jp あるいは 090 (4075) 5967

市政相談を随時 受け付けています

上記報告会においでいただくとありがたいです。その他の日でも、いつでもご連絡ください。

「朝倉幹晴公式サイト」で 最新の情報をご覧ください

<http://asakura.chiba.jp>

記事の例

- ・市議会質疑速報、視察速報
- ・西武船橋跡地活用計画
- ・認知症の対策と予防、がん医療
- ・数学入試解答解説特集

無料法律相談

石渡ゆきこ弁護士による無料法律相談を、隔月で勤務市民センターにて開催しております。日程は公式サイトに掲載いたします。事前にお申込みください。

勉強・受験相談 随時受け付けています

勉強や受験について何かお悩みがありましたらいつでもご連絡ください。

発行者 朝倉幹晴

〒273-0044 船橋市行田2-6-9-411

メール info@asakura.chiba.jp

携帯 090-4075-5967

公式サイト

<http://asakura.chiba.jp>



twitter @asakuramikiharu

facebook・Instagramもやっています。

- 1988年 東京大学農学部卒
89年 駿台予備学校生物科講師
95年 船橋に転居（文京区より）
97年 安歩権を掲げ、道・駅改善の市民運動スタート
99年 船橋市議（無党派）当選
以降、徒歩と自転車で活動中

- ・愛知県豊橋市生まれ
- ・日本分子生物学会会員、日本癌学会会員

著書 「休み時間の生物学」（講談社）
「病気とくすりの基礎知識」（講談社サイエンティフィク）
「円」「三角形」「図形の証明」